

モジュール名	モジュールの定義	モジュール		様式設計者の利用例	
		エンティティ	エレメント		
文書名	<ENTITY % e.文書名-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 文書名 (%e.文書名-0)>	e.文書名-0	文書名	DTD定義	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 様式名 (%e.文書名-0)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 様式識別 (文書名,文書番号)>
				マークアップ	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <様式名>燃料等 (電気)使用状況届出書</様式名> モジュールの"エレメント"を参照する例 <様式識別> <文書名>燃料等 (電気)使用状況届出書</文書名> <文書番号>様式第1号</文書番号> </様式識別>
文書番号	<ENTITY % e.文書番号-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 文書番号 (%e.文書番号-0)>	e.文書番号-0	文書番号	DTD定義	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 様式番号 (%e.文書番号-0)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 様式識別 (文書名,文書番号)>
				マークアップ	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <様式番号>様式第1号</様式番号> モジュールの"エレメント"を参照する例 <様式識別> <文書名>燃料等 (電気)使用状況届出書</文書名> <文書番号>様式第1号</文書番号> </様式識別>
様式規定法令	<ENTITY % e.様式規定法令-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 様式規定法令 (%e.様式規定法令-0)>	e.様式規定法令-0	様式規定法令	DTD定義	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 根拠法令 (%e.様式規定法令-0)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 様式識別 (文書名,様式規定法令)>
				マークアップ	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <根拠法令>第4条関係</根拠法令> モジュールの"エレメント"を参照する例 <様式識別> <文書名>燃料等 (電気)使用状況届出書</文書名> <様式規定法令>第4条関係</様式規定法令> </様式識別>
あて先	<ENTITY % e.あて先-0 "#PCDATA"> <ELEMENT あて先 (%e.あて先-0)>	e.あて先-0	あて先	DTD定義	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 提出先 (%e.あて先-0)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 様式識別 (文書名,あて先,経由)>
				マークアップ	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <提出先>国土交通大臣殿</提出先> モジュールの"エレメント"を参照する例 <様式識別> <文書名> に関する申請</文書名> <あて先>国土交通大臣殿</あて先> <経由>東京都知事殿</経由> </様式識別>
経由	<ENTITY % e.経由-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 経由 (%e.経由-0)>	e.経由-0	経由	DTD定義	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 経由したところ (%e.経由)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 様式識別 (文書名,あて先,経由)>
				マークアップ	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <経由したところ>東京都知事殿</経由したところ> モジュールの"エレメント"を参照する例 <様式識別> <文書名> に関する申請</文書名> <あて先>国土交通大臣殿</あて先> <経由>東京都知事殿</経由> </様式識別>
申請届出根拠	<ENTITY % e.申請届出根拠-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 申請届出根拠 (%e.申請届出根拠-0)>	e.申請届出根拠-0	申請届出根拠	DTD定義	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 届出根拠 (%e.申請届出根拠-0)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 様式識別 (文書名,申請届出根拠)>
				マークアップ	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <届出根拠>エネルギー使用の合理化に関する法律第6条第2項の規定に基づき次のとおり届け出ます。</届出根拠> モジュールの"エレメント"を参照する例 <様式識別> <文書名> に関する申請</文書名> <申請届出根拠>エネルギー使用の合理化に関する法律第6条第2項の規定に基づき次のとおり届け出ます。</申請届出根拠> </様式識別>
法令名	<ENTITY % e.法令名-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 法令名 (%e.法令名-0)>	e.法令名-0	法令名	DTD定義	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 法令の名称 (%e.法令名-0)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 様式識別 (文書名,法令名,手続名)>
				マークアップ	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <法令の名称>輸入の促進及び対内投資事業の円滑化に関する臨時措置法</法令の名称> モジュールの"エレメント"を参照する例 <様式識別> <文書名> に関する申請</文書名> <法令名>輸入の促進及び対内投資事業の円滑化に関する臨時措置法</法令名> <手続名>特定製品輸入事業者認定申請</手続名> </様式識別>
手続名	<ENTITY % e.手続名-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 手続名 (%e.手続名-0)>	e.手続名-0	手続名	DTD定義	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 手続の名称 (%e.手続名-0)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 様式識別 (文書名,法令名,手続名)>

モジュール名	モジュールの定義	モジュール		様式設計者の利用例	
		エンティティ	エレメント		
				マークアップ	<p>モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <手続の名称>特定製品輸入事業者認定申請</手続の名称></p> <p>モジュールの"エレメント"を参照する例 <様式識別> <文書名> に関する申請</文書名> <法令名>輸入の促進及び対内投資事業の円滑化に関する臨時措置法</法令名> <手続名>特定製品輸入事業者認定申請</手続名> </様式識別></p>
氏名 氏名	<p>基本パターン (1つの要素として扱う場合) <ENTITY % e.氏名-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 氏名 (%e.氏名-0)></p> <p>その他のパターン (複数の要素に分解して扱う場合) <ENTITY % e.氏名-1 "氏名"> <ENTITY % e.氏-0 "#PCDATA"> <ENTITY % e.名-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 氏名-1 (%e.氏名-1)> <ELEMENT 氏 (%e.氏-0)> <ELEMENT 名 (%e.名-0)></p>	<p>基本パターン e.氏名-0</p> <p>その他のパターン e.氏名-1 e.氏-0 e.名-0</p>	<p>基本パターン 氏名</p> <p>その他のパターン 氏名-1 氏名</p>	DTD定義	<p>基本パターン (1つの要素として扱う場合) モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 提出者 (%e.氏名-0)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 代表者氏名 (氏名,フリガナ)></p> <p>その他のパターン (複数の要素に分解して扱う場合) モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 提出者 (%e.氏名-1)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 代表者氏名 (氏名-1,フリガナ)></p>
				マークアップ	<p>基本パターン (1つの要素として扱う場合) モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <提出者>山田太郎</提出者> モジュールの"エレメント"を参照する例 <代表者氏名> <氏名>山田太郎</氏名> <フリガナ>ヤマダタロウ</フリガナ> </代表者氏名></p> <p>その他のパターン (複数の要素に分解して扱う場合) モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <提出者> <氏>山田</氏> <名>太郎</名> </提出者> モジュールの"エレメント"を参照する例 <代表者氏名> <氏名-1> <氏>山田</氏> <名>太郎</名> </氏名-1> <フリガナ>ヤマダタロウ</フリガナ> </代表者氏名></p>
法人団体名	<p><ENTITY % e.法人団体名-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 法人団体名 (%e.法人団体名-0)></p>	e.法人団体名-0	法人団体名	DTD定義	<p>モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 名称 (%e.法人団体名-0)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 事業所名 (法人団体名,フリガナ)></p>
				マークアップ	<p>モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <名称> 株式会社</名称> モジュールの"エレメント"を参照する例 <事業所名> <法人団体名> 株式会社</法人団体名> <フリガナ>マルマルカブシキカイシャ</フリガナ> </事業所名></p>
住所	<p>基本パターン (1つの要素として扱う場合) <ENTITY % e.住所-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 住所 (%e.住所-0)></p> <p>その他のパターン (複数の要素に分解して扱う場合) <ENTITY % e.住所-1 "都道府県,市郡,区,町名等"> <ENTITY % e.都道府県-0 "#PCDATA"> <ENTITY % e.市郡-0 "#PCDATA"> <ENTITY % e.区-0 "#PCDATA"> <ENTITY % e.町名等-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 住所-1 (%e.住所-1)> <ELEMENT 都道府県 (%e.都道府県-0)> <ELEMENT 市郡 (%e.市郡-0)> <ELEMENT 区 (%e.区-0)> <ELEMENT 町名等 (%e.町名等-0)></p>	<p>基本パターン e.住所-0</p> <p>その他のパターン e.住所-1 e.都道府県-0 e.市郡-0 e.区-0 e.町名等-0</p>	<p>基本パターン 住所</p> <p>その他のパターン 住所-1 都道府県 市郡 区 町名等</p>	DTD定義	<p>基本パターン (1つの要素として扱う場合) モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 申請者の住所 (%e.住所-0)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 代表者の住所 (郵便番号,住所)></p> <p>その他のパターン (複数の要素に分解して扱う場合) モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 申請者の住所 (%e.住所-1)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 代表者の住所 (郵便番号,住所-1)></p>
				マークアップ	<p>基本パターン (1つの要素として扱う場合) モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <申請者の住所>東京都港区三田一丁目4番28号</申請者の住所> モジュールの"エレメント"を参照する例 <代表者の住所> <郵便番号>100-1111</郵便番号> <住所>東京都港区三田一丁目4番28号</住所> </代表者の住所></p> <p>その他のパターン (複数の要素に分解して扱う場合) モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <申請者の住所> <都道府県>東京都</都道府県> <市郡></市郡> <区>港区</区> <町名等>三田一丁目4番28号</町名等> </申請者の住所> モジュールの"エレメント"を参照する例 <代表者の住所> <郵便番号>100-1111</郵便番号> <住所-1> <都道府県>東京都</都道府県> <市郡></市郡> <区>港区</区> <町名等>三田一丁目4番28号</町名等> </住所-1> </代表者の住所></p>
郵便番号	<p><ENTITY % e.郵便番号-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 郵便番号 (%e.郵便番号-0)></p>	e.郵便番号-0	郵便番号	DTD定義	<p>モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 申請者の郵便番号 (%e.郵便番号-0)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 代表者の住所 (郵便番号,住所)></p>
				マークアップ	<p>モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <申請者の郵便番号>100-1111</申請者の郵便番号> モジュールの"エレメント"を参照する例 <代表者の住所> <郵便番号>100-1111</郵便番号> <住所>東京都港区三田一丁目4番28号</住所> </代表者の住所></p>
電話番号	<p><ENTITY % e.電話番号-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 電話番号 (%e.電話番号-0)></p>	e.電話番号-0	電話番号	DTD定義	<p>モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 電話 (%e.電話番号-0)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 連絡先(電話番号,FAX番号,電子メールアドレス)></p>

付録H 申請書共通がキャブラリ・リファレンス

モジュール名	モジュールの定義	モジュール		様式設計者の利用例	
		エンティティ	エレメント		
				マークアップ	<p>モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <電話>03-1234-5678</電話> モジュールの"エレメント"を参照する例 <連絡先> <電話番号>03-1234-5678</電話番号> <FAX番号>03-8765-4321</FAX番号> <電子メールアドレス>aaaa@bbb.co.jp</電子メールアドレス> </連絡先></p>
FAX番号	<ENTITY % e.FAX番号-0 "#PCDATA" %> <ELEMENT FAX番号 (%e.FAX番号-0) %>	e.FAX番号-0	FAX番号	DTD定義	<p>モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT FAX (%e.FAX番号-0) %> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 連絡先(電話番号,FAX番号,電子メールアドレス) %></p>
				マークアップ	<p>モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <FAX>03-8765-4321</FAX> モジュールの"エレメント"を参照する例 <連絡先> <電話番号>03-1234-5678</電話番号> <FAX番号>03-8765-4321</FAX番号> <電子メールアドレス>aaaa@bbb.co.jp</電子メールアドレス> </連絡先></p>
電子メールアドレス	<ENTITY % e.電子メールアドレス-0 "#PCDATA" %> <ELEMENT 電子メールアドレス (%e.電子メールアドレス-0) %>	e.電子メールアドレス-0	電子メールアドレス	DTD定義	<p>モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT メール (%e.電子メールアドレス-0) %> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 連絡先 (電話番号,FAX番号,電子メールアドレス) %></p>
				マークアップ	<p>モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <メール> aaaa@bbb.co.jp</メール> モジュールの"エレメント"を参照する例 <連絡先> <電話番号>03-1234-5678</電話番号> <FAX番号>03-8765-4321</FAX番号> <電子メールアドレス>aaaa@bbb.co.jp</電子メールアドレス> </連絡先></p>
生年月日	<文字列型生年月日 <ELEMENT 生年月日 (%e.日付-0) %> <年号型生年月日 <ELEMENT 生年月日-1 (%e.日付-1) %> <西暦型生年月日 <ELEMENT 生年月日-2 (%e.日付-2) %> <ISO8601型生年月日 <ELEMENT 生年月日-3 (%e.日付-3) %>	(日付モジュールを参照)	文字列型日付を適用 生年月日 年号型日付を適用 生年月日-1 西暦型日付を適用 生年月日-2 ISO8601型日付を適用 生年月日-3	DTD定義	<p>文字列型日付形式を適用 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 申請者の生年月日 (%e.日付-0) %> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 代表者 (氏名,生年月日) %></p> <p>年号型日付形式を適用 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 申請者の生年月日 (%e.日付-1) %> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 代表者 (氏名,生年月日-1) %></p> <p>西暦型日付形式を適用 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 申請者の生年月日 (%e.日付-2) %> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 代表者 (氏名,生年月日-2) %></p> <p>ISO8601型日付形式を適用 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 申請者の生年月日 (%e.日付-3) %> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 代表者 (氏名,生年月日-3) %></p>
				マークアップ	<p>文字列型日付形式を適用 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <申請者の生年月日>昭和42年6月25日</申請者の生年月日> モジュールの"エレメント"を参照する例 <代表者> <氏名>山田太郎</氏名> <生年月日>昭和42年6月25日</生年月日> </代表者></p> <p>年号型日付形式を適用 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <申請者の生年月日> <年号>昭和</年号> <年>42</年> <月>6</月> <日>25</日> </申請者の生年月日> モジュールの"エレメント"を参照する例 <代表者> <氏名>山田太郎</氏名> <生年月日-1> <年号>昭和</年号> <年>42</年> <月>6</月> <日>25</日> </生年月日-1> </代表者></p> <p>西暦型日付形式を適用 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <申請者の生年月日> <年-2>1967</年-2> <月>6</月> <日>25</日> </申請者の生年月日> モジュールの"エレメント"を参照する例 <代表者> <氏名>山田太郎</氏名> <生年月日-2> <年-2>1967</年-2> <月>6</月> <日>25</日> </生年月日-2> </代表者></p> <p>ISO8601型日付形式を適用 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <申請者の生年月日>19670625</申請者の生年月日> モジュールの"エレメント"を参照する例 <代表者> <氏名>山田太郎</氏名> <生年月日-3>19670625</生年月日-3> </代表者></p>
性別	<ENTITY % e.性別-0 "#PCDATA" %> <ELEMENT 性別 (%e.性別-0) %>	e.性別-0	性別	DTD定義	<p>モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 申請者の性別 (%e.性別-0) %> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 管理者 (氏名,性別) %></p>

付録H 申請書共通がキャブラリ・リファレンス

モジュール名	モジュールの定義	モジュール		様式設計者の利用例	
		エンティティ	エレメント		
				マークアップ	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <申請者の性別>男</申請者の性別> モジュールの"エレメント"を参照する例 <管理者> <氏名>山田太郎</氏名> <性別>男</性別> </管理者>
役職名	<ENTITY % e.役職名-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 役職名 (%e.役職名-0)>	e.役職名-0	役職名	DTD定義	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 代表者の役職 (%e.役職-0)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 代表者 (氏名,役職名)>
				マークアップ	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <代表者の役職>代表取締役</代表者の役職> モジュールの"エレメント"を参照する例 <代表者> <氏名>山田太郎</氏名> <役職名>代表取締役</役職名> </代表者>
職業	<ENTITY % e.職業-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 職業 (%e.職業-0)>	e.職業-0	職業	DTD定義	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 職種 (%e.職業-0)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 受験者 (氏名,職業)>
				マークアップ	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <職種>会社員</職種> モジュールの"エレメント"を参照する例 <受験者> <氏名>山田太郎</氏名> <職業>会社員</職業> </受験者>
国籍	<ENTITY % e.国籍-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 国籍 (%e.国籍-0)>	e.国籍-0	国籍	DTD定義	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 申請者の国籍 (%e.国籍-0)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 船長 (氏名,国籍)>
				マークアップ	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <申請者の国籍>日本</申請者の国籍> モジュールの"エレメント"を参照する例 <船長> <氏名>山田太郎</氏名> <国籍>日本</国籍> </船長>
本籍	基本パターン (1つの要素として扱う場合) <ELEMENT 本籍 (%e.住所-0)> その他のパターン (複数の要素に分解して扱う場合) <ELEMENT 本籍-1 (%e.住所-1)>	(住所モジュールを参照)	基本パターン 本籍 その他のパターン 本籍-1	DTD定義	基本パターン (1つの要素として扱う場合) モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 本籍地 (%e.住所-0)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 代表者 (氏名,本籍)> その他のパターン (複数の要素に分解して扱う場合) モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 本籍地 (%e.住所-1)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 代表者 (氏名,本籍-1)>
				マークアップ	基本パターン (1つの要素として扱う場合) モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <本籍地>東京都港区三田一丁目4番28号</本籍地> モジュールの"エレメント"を参照する例 <代表者> <氏名>山田太郎</氏名> <本籍>東京都港区三田一丁目4番28号</本籍> </代表者> その他のパターン (複数の要素に分解して扱う場合) モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <本籍地> <都道府県>東京都</都道府県> <市部></市部> <区>港区</区> <町名等>三田一丁目4番28号</町名等> </本籍地> モジュールの"エレメント"を参照する例 <代表者> <氏名>山田太郎</氏名> <本籍-1> <都道府県>東京都</都道府県> <市部></市部> <区>港区</区> <町名等>三田一丁目4番28号</町名等> </本籍-1> </代表者>
続柄	<ENTITY % e.続柄-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 続柄 (%e.続柄-0)>	e.続柄-0	続柄	DTD定義	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT あなたとの続柄 (%e.続柄-0)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 扶養者 (氏名,続柄)>
				マークアップ	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <あなたとの続柄>妻</あなたとの続柄> モジュールの"エレメント"を参照する例 <扶養者> <氏名>山田花子</氏名> <続柄>妻</続柄> </扶養者>
業種	<ENTITY % e.業種-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 業種 (%e.業種-0)>	e.業種-0	業種	DTD定義	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 事業内容 (%e.業種-0)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 企業情報 (名称,業種)>
				マークアップ	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <事業内容>製造業</事業内容> モジュールの"エレメント"を参照する例 <企業情報> <名称> 株式会社</名称> <業種>製造業</業種> </企業情報>

付録H 申請書共通がキャブラリ・リファレンス

モジュール名	モジュールの定義	モジュール		様式設計者の利用例	
		エンティティ	エレメント	DTD定義	マークアップ
日付 年号 年月日	<p>-文字列型日付形式 <ENTITY % e.日付-0 "#PCDATA" > <ELEMENT 日付 (%e.日付-0);></p> <p>-年号型日付形式 <ENTITY % e.日付-1 "年号, 年, 月, 日"> <ENTITY % e.年号-0 "#PCDATA" > <ENTITY % e.年-0 "#PCDATA" > <ENTITY % e.年-1 "#PCDATA" > <ENTITY % e.年-2 "#PCDATA" > <ENTITY % e.月-0 "#PCDATA" > <ENTITY % e.日-0 "#PCDATA" > <ELEMENT 日付-1 (%e.日付-1);> <ELEMENT 年号 (%e.年号-0);> <ELEMENT 年 (%e.年-0);> <ELEMENT 年-1 (%e.年-1);> <ELEMENT 年-2 (%e.年-2);> <ELEMENT 月 (%e.月-0);> <ELEMENT 日 (%e.日-0);></p> <p>-西暦型日付形式 <ENTITY % e.日付-2 "年-2, 月, 日"> <ELEMENT 日付-2 (%e.日付-2);> 下位構造の定義は年号型日付形式と共用</p> <p>ISO8601型時刻形式 <ENTITY % e.日付-3 "#PCDATA" > <ELEMENT 日付-3 (%e.日付-3);></p>	<p>-文字列型日付形式 e.日付-0</p> <p>-年号型日付形式 e.日付-1 e.年号-0 e.年-0 e.年-1 e.年-2 e.月-0 e.日-0</p> <p>-西暦型日付形式 e.日付-2 e.年-2 e.月-0 e.日-0</p> <p>ISO8601型日付形式 e.日付-3</p>	<p>-文字列型日付形式 日付</p> <p>-年号型日付形式 日付-1 年号 年 年-1 年-2 月 日</p> <p>-西暦型日付形式 日付-2 年-2 月 日</p> <p>ISO8601型日付形式 日付-3</p>	<p>DTD定義</p> <p>文字列型日付形式 -モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 認許日 (%e.日付-0); > -モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 許認 (氏名,日付);></p> <p>年号型日付形式 -モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 認許日 (%e.日付-1); > -モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 許認 (氏名,日付-1);></p> <p>西暦型日付形式 -モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 認許日 (%e.日付-2); > -モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 許認 (氏名,日付-2);></p> <p>ISO8601型日付形式 -モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 許認日 (%e.日付-3); > -モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 許認 (氏名,日付-3);></p>	<p>マークアップ</p> <p>文字列型日付形式 -モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <認許日>12年1月30日</認許日> -モジュールの"エレメント"を参照する例 <許認> <氏名>山田太郎</氏名> <日付>12年1月30日</日付> </許認></p> <p>年号型日付形式 -モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <認許日> <年号>平成</年号> <年>12</年> <月>1</月> <日>30</日> </認許日> -モジュールの"エレメント"を参照する例 <許認> <氏名>山田太郎</氏名> <日付-1> <年号>平成</年号> <年>12</年> <月>1</月> <日>30</日> </日付-1> </許認></p> <p>西暦型日付形式 -モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <認許日> <年-2>2000</年-2> <月>1</月> <日>30</日> </認許日> -モジュールの"エレメント"を参照する例 <許認> <氏名>山田太郎</氏名> <日付-2> <年-2>2000</年-2> <月>1</月> <日>30</日> </日付-2> </許認></p> <p>ISO8601型日付形式 -モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <許認日>20010131</許認日> -モジュールの"エレメント"を参照する例 <許認> <氏名>山田太郎</氏名> <日付-3>20010131</日付-3> </許認></p>
時刻 時 分	<p>-文字列型時刻形式 <ENTITY % e.時刻-0 "#PCDATA" > <ELEMENT 時刻 (%e.時刻-0);></p> <p>-時分型時刻形式 <ENTITY % e.時刻-1 "時,分"> <ENTITY % e.時-0 "#PCDATA" > <ENTITY % e.分-0 "#PCDATA" > <ELEMENT 時刻-1 (%e.時刻-1);> <ELEMENT 時 (%e.時-0);> <ELEMENT 分 (%e.分-0);></p> <p>ISO8601型時刻形式 <ENTITY % e.時刻-2 "#PCDATA" > <ELEMENT 時刻-2 (%e.時刻-2);></p>	<p>-文字列型時刻形式 e.時刻-0</p> <p>-時分型時刻形式 e.時刻-1 e.時-0 e.分-0</p> <p>ISO8601型時刻形式 e.時刻-2</p>	<p>-文字列型時刻形式 時刻</p> <p>-時分型時刻形式 時刻-1 時 分</p> <p>ISO8601型時刻形式 時刻-2</p>	<p>DTD定義</p> <p>文字列型時刻形式 -モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 提出時刻 (%e.時刻-0); > -モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 提出 (氏名,時刻);></p> <p>時分型時刻形式 -モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 提出時刻 (%e.時刻-1); > -モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 提出 (氏名,時刻-1);></p> <p>ISO8601型時刻形式 -モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 提出時刻 (%e.時刻-2); > -モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 提出 (氏名,時刻-2);></p>	<p>マークアップ</p> <p>文字列型時刻形式 -モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <提出時刻>12年1月30日</提出時刻> -モジュールの"エレメント"を参照する例 <提出> <氏名>山田太郎</氏名> <時刻>12時30分</時刻> </提出></p> <p>時分型時刻形式 -モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <提出時刻> <時>12</時> <分>30</分> </提出時刻> -モジュールの"エレメント"を参照する例 <提出> <氏名>山田太郎</氏名> <時刻-1> <時>12</時> <分>30</分> </時刻-1> </提出></p> <p>ISO8601型時刻形式 -モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <提出時刻>20010131T12:30</提出時刻> -モジュールの"エレメント"を参照する例 <提出> <氏名>山田太郎</氏名> <時刻-2>20010131T12:30</時刻-2> </提出></p>

モジュール名	モジュールの定義	モジュール		様式設計者の利用例	
		エンティティ	エレメント		
				マークアップ	<p>文字列型時刻形式</p> <p>モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <提出時刻>1020</提出時刻></p> <p>モジュールの"エレメント"を参照する例 <提出> <氏名>山田太郎</氏名> <時刻>10時20分</時刻> </提出></p> <p>時分型時刻形式</p> <p>モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <提出時刻> <時>10</時> <分>20</分> </提出時刻></p> <p>モジュールの"エレメント"を参照する例 <提出> <氏名>山田太郎</氏名> <時刻-1> <時>10</時> <分>20</分> </時刻-1> </提出></p> <p>ISO8601型時刻形式</p> <p>モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <提出時刻> 1020</提出時刻> </提出時刻></p> <p>モジュールの"エレメント"を参照する例 <提出> <氏名>山田太郎</氏名> <時刻-2>1020</時刻-2> </提出></p>
金額	<ENTITY % e.円-0 "#PCDATA"> <ENTITY % e.千円-0 "#PCDATA"> <ENTITY % e.百万円-0 "#PCDATA"> <ENTITY % e.円-0 "#PCDATA"> <ENTITY % e.千円-0 "#PCDATA"> <ENTITY % e.百万円-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 円 (%e.円-0)> <ELEMENT 千円 (%e.千円-0)> <ELEMENT 百万円 (%e.百万円-0)> <ELEMENT 円 (%e.円-0)> <ELEMENT 千円 (%e.千円-0)> <ELEMENT 百万円 (%e.百万円-0)> <ENTITY % e.金額-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 金額 (%e.金額-0)>	e.円-0 e.千円-0 e.百万円-0 e.円-0 e.千円-0 e.百万円-0 e.金額-0	円 千円 百万円 円 千円 百万円 金額	DTD定義 単位なしの場合 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 給与 (%e.金額-0)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 給与 (氏名,金額)> <p>単位ありの場合 モジュールの"エンティティ"を参照し、別名を宣言する例 <ELEMENT 交通費-円 (%e.円-0)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 交通費 (費目,円)></p>	マークアップ 単位なしの場合 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <給与>300000</給与> モジュールの"エレメント"を参照する例 <給与> <氏名>山田太郎</氏名> <金額>300000</金額> </給与> <p>単位ありの場合 モジュールの"エンティティ"を参照し、別名を宣言する例 <交通費-円>300</交通費-円> モジュールの"エレメント"を参照する例 <交通費> <費目>タクシー代</費目> <円>860</円> </交通費></p>
資本金	<ENTITY % e.資本金-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 資本金 (%e.資本金-0)>	e.資本金-0	資本金	DTD定義 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 資本 (%e.資本金-0)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 企業情報 (法人団体名,資本金,売上高)>	マークアップ モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <資本>10000000</資本> パターン2 <企業情報> <法人団体名> A株式会社</法人団体名> <資本金>10000000</資本金> <売上高>50000000</売上高> </企業情報>
売上高	<ENTITY % e.売上高-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 売上高 (%e.売上高-0)>	e.売上高-0	売上高	DTD定義 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 売上 (%e.売上高-0)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 企業情報 (法人団体名,資本金,売上高)>	マークアップ モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <売上>50000000</売上> パターン2 <企業情報> <法人団体名> A株式会社</法人団体名> <資本金>10000000</資本金> <売上高>50000000</売上高> </企業情報>
数量型期間	<ENTITY % e.数量型期間-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 数量型期間 (%e.数量型期間-0)> <ENTITY % e.年数-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 年数 (%e.年数-0)> <ENTITY % e.月数-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 月数 (%e.月数-0)> <ENTITY % e.日数-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 日数 (%e.日数-0)> <ENTITY % e.時間-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 時間 (%e.時間-0)>	e.数量型期間-0 e.年数-0 e.月数-0 e.日数-0 e.時間-0	数量型期間 年数 月数 日数 時間	DTD定義 単位なしの場合 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 実施期間 (%e.数量型期間-0)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 実施 (項目,数量型期間)> <p>単位ありの場合 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 実施期間 (%e.年数-0)> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 実施 (項目,年数)></p>	マークアップ 単位なしの場合 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <実施期間>12</実施期間> モジュールの"エレメント"を参照する例 <実施> <項目>様式調査</項目> <数量型期間>20</数量型期間> </実施> <p>単位ありの場合 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <実施期間>5</実施期間> モジュールの"エレメント"を参照する例 <実施> <項目>ソフトウェア開発</項目> <年数>3</年数> </実施></p>

付録H 申請書共通フォーマット・リファレンス

モジュール名	モジュールの定義	モジュール		様式設計者の利用例	
		エンティティ	エレメント	DTD定義	マークアップ
年齢	<ENTITY % e.年齢-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 年齢 (%e.年齢-0);>	e.年齢-0	年齢	DTD定義 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 管理者の年齢 (%e.年齢-0);> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 管理者 (氏名,年齢);>	マークアップ モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <管理者の年齢>37</管理者の年齢> モジュールの"エレメント"を参照する例 <管理者> <氏名>山田太郎</氏名> <年齢>37</年齢> </管理者>
従業員数	<ENTITY % e.従業員数-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 従業員数 (%e.従業員数-0);> <ENTITY % e.人-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 人 (%e.人-0);>	e.従業員数-0 e.人-0	従業員数 人	DTD定義 単位の無い場合 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 職員数 (%e.従業員数-0);> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 企業情報 (名称,従業員数);> 単位の無い場合 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 職員数 (%e.人-0);> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 事業所 (名称,人);>	マークアップ 単位の無い場合 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <職員数>250</職員数> モジュールの"エレメント"を参照する例 <企業情報> <名称> 株式会社</名称> <従業員数>1000</従業員数> </企業情報> 単位の無い場合 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <職員数>250</職員数> モジュールの"エレメント"を参照する例 <事業所> <名称> 営業所</名称> <人>15</人> </事業所>
株式数	<ENTITY % e.株式数-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 株式数 (%e.株式数-0);>	e.株式数-0	株式数	DTD定義 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 所有株式数 (%e.株式数-0);> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 企業情報 (名称,株式数);>	マークアップ モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <所有株式数>100</所有株式数> モジュールの"エレメント"を参照する例 <企業情報> <名称> 株式会社</名称> <株式数>100</株式数> </企業情報>
範囲型期間 開始日付 終了日付 開始時刻 終了時刻	<文字列範囲型期間 <ENTITY % e.範囲型期間-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 範囲型期間 (%e.範囲型期間-0);> <日付範囲型期間 <ENTITY % e.範囲型期間-1 "開始日付,終了日付"> <ELEMENT 開始日付 (%e.日付-0);> <ELEMENT 終了日付 (%e.日付-0);> <ELEMENT 範囲型期間-1 (%e.範囲型期間-1);> <時刻範囲型期間 <ENTITY % e.範囲型期間-2 "開始時刻,終了時刻"> <ELEMENT 開始時刻 (%e.時刻-0);> <ELEMENT 終了時刻 (%e.時刻-0);> <ELEMENT 範囲型期間-2 (%e.範囲型期間-2);>	<文字列範囲型期間 e.範囲型期間-0 <日付範囲型期間 e.範囲型期間-1 <時刻範囲型期間 e.範囲型期間-2	<文字列範囲型期間 範囲型期間 <日付範囲型期間 範囲型期間-1 開始日付 終了日付 <時刻範囲型期間 範囲型期間-2 開始時刻 終了時刻	DTD定義 文字列範囲型期間 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 工事期間 (%e.範囲型期間-0);> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 工事 (事業者,範囲型期間);> 日付範囲型期間 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 工事期間 (%e.範囲型期間-1);> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 工事 (事業者,範囲型期間-1);> 下位構造に文字列型日付を適用 時刻範囲型期間の場合 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 工事期間 (%e.範囲型期間-2);> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 工事 (事業者,範囲型期間-2);> 下位構造に文字列型時刻を適用	マークアップ 文字列範囲型期間 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <工事期間>自平成13年10月12日 ~ 至平成13年10月23日</工事期間> モジュールの"エレメント"を参照する例 <工事> <事業者> A株式会社</事業者> <範囲型期間>自平成13年10月12日 ~ 至平成13年10月23日</範囲型期間> </工事> 日付範囲型期間 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <工事期間> <開始日付>平成13年10月12日</開始日付> <終了日付>平成13年10月23日</終了日付> </工事期間> モジュールの"エレメント"を参照する例 <工事> <事業者> A株式会社</事業者> <範囲型期間-1> <開始日付>平成13年10月12日</開始日付> <終了日付>平成13年10月23日</終了日付> </範囲型期間-1> </工事> 時刻範囲型期間 モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <工事期間> <開始時刻>11時30分</開始時刻> <終了時刻>16時00分</終了時刻> </工事期間> モジュールの"エレメント"を参照する例 <工事> <事業者> A株式会社</事業者> <範囲型期間-2> <開始時刻>11時30分</開始時刻> <終了時刻>16時00分</終了時刻> </範囲型期間-2> </工事>

モジュール名	モジュールの定義	モジュール		様式設計者の利用例	
		エンティティ	エレメント		
区間 始点 終点	基本パターン (1つの要素として扱う場合) <ENTITY % e.区間-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 区間 (%e.区間-0);> その他のパターン (複数の要素に分解して扱う場合) <ENTITY % e.区間-1 "始点 終点"> <ENTITY % e.始点-0 "#PCDATA"> <ENTITY % e.終点-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 始点 (%e.始点-0);> <ELEMENT 終点 (%e.終点-0);> <ELEMENT 区間-1 (%e.区間-1);>	基本パターン e.区間-0 その他のパターン e.区間-1 e.始点-0 e.終点-0	基本パターン 区間 その他のパターン 区間-1 始点 終点	DTD定義	基本パターン モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 乗車区間 (%e.区間-0);> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 乗車 (区間,路線)> その他のパターン モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 乗車区間 (%e.区間-1);> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 乗車 (区間-1,路線)>
				マークアップ	基本パターン (1つの要素として扱う場合) モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <乗車区間>東京から戸塚まで</乗車区間> モジュールの"エレメント"を参照する例 <乗車> <区間>東京から戸塚まで</区間> <路線>東海道線</路線> </乗車> その他のパターン (複数の要素に分解して扱う場合) モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <乗車区間> <始点>東京</始点> <終点>戸塚</終点> </移動した区間> モジュールの"エレメント"を参照する例 <乗車> <区間-1> <始点>東京</始点> <終点>戸塚</終点> </区間-1> <路線>東海道線</路線> </乗車>
フリガナ ふりがな	<ENTITY % e.フリガナ-0 "#PCDATA"> <ENTITY % e.ふりがな-0 "#PCDATA"> <ELEMENT フリガナ (%e.フリガナ-0);> <ELEMENT ふりがな (%e.ふりがな-0);> (通常は、氏名モジュール、法人団体名モジュールと合わせて用いられる)	e.フリガナ-0 e.ふりがな-0	フリガナ ふりがな	DTD定義	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 代表者のフリガナ (%e.フリガナ-0);> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 代表者氏名 (氏名,フリガナ)>
				マークアップ	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <代表者のフリガナ>ヤマダタロウ</代表者のフリガナ> モジュールの"エレメント"を参照する例 <代表者氏名> <氏名>山田太郎</氏名> <フリガナ>ヤマダタロウ</フリガナ> </代表者氏名>
場所	<ENTITY % e.場所-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 場所 (%e.場所-0);>	e.場所-0	場所	DTD定義	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 測定場所 (%e.場所-0);> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 測定 (業者名,場所)>
				マークアップ	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <測定場所> 施設</測定場所> モジュールの"エレメント"を参照する例 <測定> <業者名> x 株式会社</業者名> <場所> x 地区</場所> </測定>
理由	<ENTITY % e.理由-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 理由 (%e.理由-0);>	e.理由-0	理由	DTD定義	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 開始理由 (%e.理由-0);> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 開始 (日付,理由)>
				マークアップ	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <開始理由> により</開始理由> モジュールの"エレメント"を参照する例 <開始> <日付>平成13年7月18日</日付> <理由> により</理由> </変更>
符号	<ENTITY % e.符号-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 符号 (%e.符号-0);>	e.符号-0	符号	DTD定義	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 輸入者符号 (%e.符号-0);> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 輸入 (符号,法人団体名)>
				マークアップ	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <輸入者符号>A001</輸入者符号> モジュールの"エレメント"を参照する例 <輸入> <符号>A001</符号> <法人団体名> A株式会社</法人団体名> </輸入>
記載説明	<ENTITY % e.記載説明-0 "#PCDATA"> <ELEMENT 記載説明 (%e.記載説明-0);>	e.記載説明-0	記載説明	DTD定義	モジュールの"エンティティ"を参照して別名を宣言する例 <ELEMENT 記載要領 (%e.記載説明-0);> モジュールの"エレメント"を参照する例 <ELEMENT 備考欄 (x x,記載説明,)>
				マークアップ	パターン1 <記載要領>次年度以降において燃料等(電気)の使用量が 令第2条第1項(第2項)に該当しないことが明らかである場合 は、その旨及びその理由を備考の欄に記入すること、</記載 要領> パターン2 <備考欄> <x x> ...</ x x> <記載説明>次年度以降において燃料等(電気)の使用量が 令第2条第1項(第2項)に該当しないことが明らかである場合 は、その旨及びその理由を備考の欄に記入すること、</記載 説明> < > ...</ > </備考欄>